

電気電子工学委員会 URSI 分科会小委員会の設置について

分科会等名：医用生体電磁気学小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	電気電子工学委員会
2	委員の構成	40名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>電波科学の分野で、その生体との関わりに関して様々な研究が展開されている。無線通信では携帯無線端末が普及し、健康影響への対応も進められている。医学応用では磁気共鳴画像診断装置やがんの温熱治療装置等の実用化が進んでいる。</p> <p>さらに、近年、ワイヤレス給電、センサネットワーク、磁気浮上式鉄道等、電磁界を利用した機器や装置が普及し、安全・安心な人間生活と電磁界との両立性の確立が求められている。人体防護のための国際ガイドラインの改定に関する活動も本分野と関わりが深い。本分野は、電気電子工学、医学、生物学など様々な分野と関わりを持ち、これまで URSI 分科会医用生体電磁気学小委員会がこの役割を担い、国際的にも認知される活動を行ってきた。</p> <p>この活動を継承し発展させることを目的として、本小委員会の設置を提案する。</p>
4	審議事項	<p>1. 電磁界の生体効果・生体影響の知識の整理と評価</p> <p>2. 電磁界の医療応用と人体防護の研究動向と今後の研究課題</p> <p>3. URSI Commission K との連携・協力</p> <p>4. 医用生体電磁気学関連活動の推進・強化に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和6年4月23日～令和8年9月30日
6	備考	